

製品名: HLA B7 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86725**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:41 kDa; Observed MW:41 kDa

抗原情報

遺伝子名	HLA B7
別名	AS; HLAB; B-4901
遺伝子 ID	3106
SwissProt ID	P01889
免疫原	ヒト HLA B7 の合成ペプチド

背景

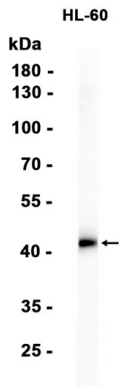
HLA-B は、HLA クラス I 重鎖パラログに属します。このクラス I 分子は、重鎖と軽鎖（ $\beta 2$ ミクログロブリン）からなるヘテロ二量体

です。重鎖は膜に固定されています。クラス I 分子は、小胞体腔由来のペプチドを提示することで、免疫系で中心的な役割を果たします。これらはほぼすべての細胞で発現しています。重鎖は約 45kDa で、その遺伝子には 8 つのエクソンが含まれています。エクソン 1 はリーダーペプチドをコードし、エクソン 2 と 3 はペプチドに結合する $\alpha 1$ ドメインと $\alpha 2$ ドメインをコードし、エクソン 4 は $\alpha 3$ ドメインをコードし、エクソン 5 は膜貫通領域をコードし、エクソン 6 と 7 は細胞質末端をコードします。エクソン 2 とエクソン 3 内の多型が、各クラス I 分子のペプチド結合特異性を担っています。これらの多型のタイピングは、骨髄移植および腎移植において日常的に行われています。HLA-B アレルは数百種類報告されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



HLA B7 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HL-60 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。